

改訂後

改訂前

安芸太田町まち・ひと・しごと創生総合戦略

安芸太田町まち・ひと・しごと創生総合戦略

平成 27 年 10 月
(平成 30 年 6 月改訂)

安芸太田町

平成 27 年 10 月
安芸太田町

改訂後		改訂前	
<p>基本的な考え方</p> <p>(略)</p> <p>重点施策</p> <p>(略)</p> <p>分野別戦略</p>		<p>基本的な考え方</p> <p>(略)</p> <p>重点施策</p> <p>(略)</p> <p>分野別戦略</p>	
基本目標 1	都市部等との‘商い’の活発化と町内産業間連携の推進	基本目標 1	都市部等との‘商い’の活発化と町内産業間連携の推進
<p>数値目標：一農家あたりの農業産出額：(H22年度)現状値 542 千円 (H32年度) 800 千円 6次産業化に取り組む事業者数：(H26年度)現状値 11 件 (H31年度) 15 件 観光消費額：(H25年度) 1,067 百万円 (H31年度) 1,380 百万円</p> <p>講ずべき施策の基本的方向 都市部等との‘商い’の活発化 (略)</p> <p>都市部等との‘商い’の活発化と町内の産業間連携を進める主体の設立 本町全体の地域産業活力を高めていく上では、消費者に提供されるまでの商品製造やサービス提供のプロセスに着目し、事業プロセスごとに発生する消費需要を町内事業者や生産者において循環させる、産業間連携の必要性が高まっています。 このため、都市部等との‘商い’の活発化と町内の産業間連携を推進する、新たな中間支援組織（一般社団法人地域商社あきおおた）を設立します。 同組織では、専任の産業創出プロデューサー（仮称）の配置、コーディネート人材の育成などを進め、町産業担当課、JA、森林組合、漁協、商工会、町観光協会などと連携・協働し、町産業全体の連携と振興を図る仕組みを構築します。</p>		<p>数値目標：一農家あたりの農業産出額：(H22年度)現状値 542 千円 (H32年度) 800 千円 6次産業化に取り組む事業者数：(H26年度)現状値 11 件 (H31年度) 15 件 観光消費額：(H25年度) 1,067 百万円 (H31年度) 1,120 百万円</p> <p>講ずべき施策の基本的方向 都市部等との‘商い’の活発化 (略)</p> <p>都市部等との‘商い’の活発化と町内の産業間連携を進める主体の設立 本町全体の地域産業活力を高めていく上では、消費者に提供されるまでの商品製造やサービス提供のプロセスに着目し、事業プロセスごとに発生する消費需要を町内事業者や生産者において循環させる、産業間連携の必要性が高まっています。 このため、都市部等との‘商い’の活発化と町内の産業間連携を推進する、新たな中間支援組織の設立をめざします。 同組織では、専任の産業創出プロデューサー（仮称）の配置、コーディネート人材の育成などを進め、町産業担当課、JA、森林組合、漁協、商工会、町観光協会などと連携・協働し、町産業全体の連携と振興を図る仕組みを構築します。</p>	

改訂後

具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

(ア)町産業の総合的な支援の仕組みづくり (長期総合計画:リーディング施策)

一般社団法人地域商社あきおおたの設立

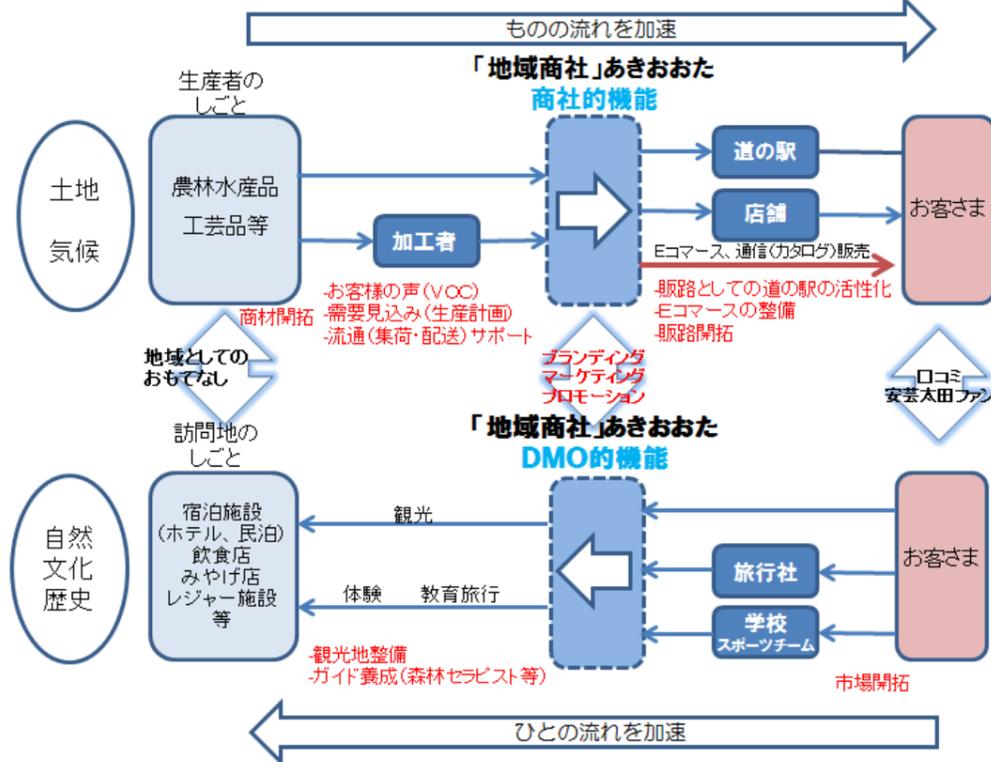
都市部等との‘商い’の活発化と町内の産業間連携を推進する、新たな中間支援組織「一般社団法人地域商社あきおおた」を設立します。同組織では、専任の産業創出プロデューサー(仮称)の配置、コーディネート人材の育成などを進め、町産業担当課、JA, 森林組合、漁協、商工会、町観光協会などと連携・協働し、町産業全体の連携と振興を図る仕組みを構築します。

重要業績評価指標 (KPI)	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)
	6次産業化に取り組む事業者数		11件
	新商品の開発件数	1件	4件

- (具体的な取組)
- ・産業人材確保・育成事業
 - ・創業及び事業拡大支援事業(がんばるビジネス応援補助金)
 - ・少量・高品質の町産農畜産物のブランド化
 - ・地域商社あきおおた推進協議会の設置

《一般社団法人 地域商社あきおおた》機能概要

まちの力を総動員してお客さまにまちのもの、ことを楽しんでいただき、それによってまたしことを増やす。「地域商社あきおおた」はこれらを加速するエンジン。KPIはお客さまとまちのひとの満足度向上。



改訂前

具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

(ア)町産業の総合的な支援の仕組みづくり (長期総合計画:リーディング施策)

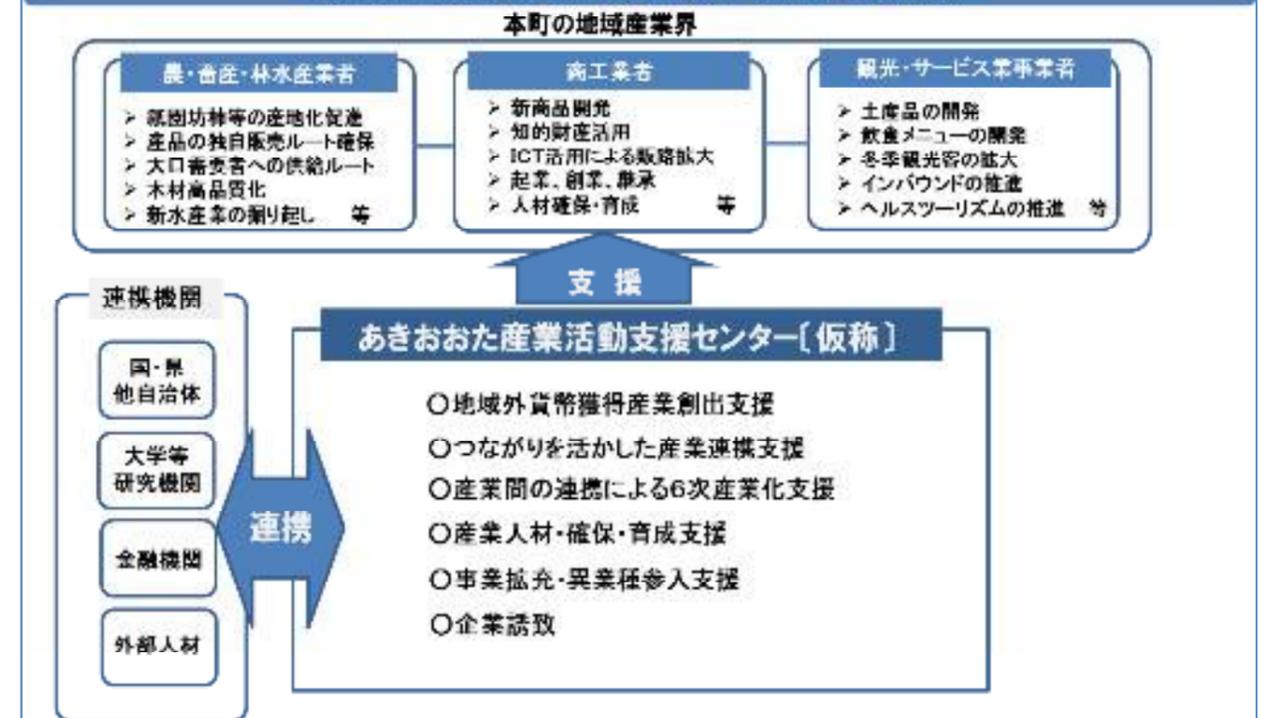
(仮称)あきおおた産業活動支援センターの設立

都市部等との‘商い’の活発化と町内の産業間連携を推進する、新たな中間支援組織の設立をめざします。同組織では、専任の産業創出プロデューサー(仮称)の配置、コーディネート人材の育成などを進め、町産業担当課、JA, 森林組合、漁協、商工会、町観光協会などと連携・協働し、町産業全体の連携と振興を図る仕組みを構築します。

重要業績評価指標 (KPI)	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)
	6次産業化に取り組む事業者数		11件
	新商品の開発件数	1件	4件

- (具体的な取組)
- ・産業人材確保・育成事業
 - ・創業及び事業拡大支援事業(がんばるビジネス応援補助金)
 - ・少量・高品質の町産農畜産物のブランド化

あきおおた産業活動支援センター[仮称]概念図



改訂後	改訂前																																																																		
<p>(イ)水産業の振興 (長期総合計画:6-1-4) (略)</p> <p>(ウ)農商工連携の推進 (長期総合計画:6-1-1) (略)</p> <p>(エ)農業の振興 (長期総合計画:6-2-1) 安心安全な農産物生産支援 ・適正な農薬使用による減農薬栽培のための栽培履歴管理を進めます。 ・野菜の栽培講習や栽培手引きを配布することで、町内農産物の信頼性向上に努めます。</p> <table border="1" data-bbox="154 562 1350 741"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値 (H26年度)</th> <th>目標値 (H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>野菜の栽培手引き配布数</td> <td>811件</td> <td>1,000件</td> </tr> <tr> <td>J A米栽培履歴管理の取組農家数</td> <td>241件</td> <td>300件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(具体的な取組) ・野菜の栽培講習の実施 ・栽培手引きの作成・配布</p> <p>(オ)森林資源の活用と効率的な木材生産の推進(長期総合計画:6-2-2、6-2-3) (略)</p> <p>(カ)特色ある商工業の育成(長期総合計画:6-3-1) (略)</p> <p>(キ)交流人口の拡大による経済波及効果の向上 (長期総合計画:6-4-1) ヘルスツーリズムの推進 ・森林セラピー事業と教育旅行事業(人情田舎体験事業)を柱とする、安芸太田町の豊かな地域資源を活用したヘルスツーリズムを推進します。</p> <table border="1" data-bbox="154 1281 1350 1459"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値 (H25年度)</th> <th>目標値 (H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>森林セラピー体験者数</td> <td>696人</td> <td>1,400人</td> </tr> <tr> <td>教育旅行体験者数</td> <td>533人</td> <td>3,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(具体的な取組) ・森林セラピー事業 ・教育旅行事業(人情田舎体験(民泊)事業)の推進</p> <p>観光の魅力づくりによる観光収入の増加促進 ・観光の魅力づくりと観光人材の育成を図るとともに、観光事業による収益の確保・向上を図る仕組みづくりを進めます。</p> <table border="1" data-bbox="154 1774 1350 1953"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値 (H25年度)</th> <th>目標値 (H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>観光入込客数</td> <td>505千人</td> <td>600千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>1,067百万円</td> <td>1,380百万円</td> </tr> </tbody> </table>		目標指標	現状値 (H26年度)	目標値 (H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	野菜の栽培手引き配布数	811件	1,000件	J A米栽培履歴管理の取組農家数	241件	300件		目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	森林セラピー体験者数	696人	1,400人	教育旅行体験者数	533人	3,000人		目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数	505千人	600千人	観光消費額	1,067百万円	1,380百万円	<p>(イ)水産業の振興 (長期総合計画:6-1-4) (略)</p> <p>(ウ)農商工連携の推進 (長期総合計画:6-1-1) (略)</p> <p>(エ)農業の振興 (長期総合計画:6-2-1) 安心安全な農産物生産支援 ・適正な農薬使用による減農薬栽培のための栽培履歴管理を進めます。 ・野菜の栽培講習や栽培手引きを配布することで、町内農産物の信頼性向上に努めます。</p> <table border="1" data-bbox="1567 562 2763 741"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値 (H26年度)</th> <th>目標値 (H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>野菜の栽培手引き配布数</td> <td>811件</td> <td>1,300件</td> </tr> <tr> <td>J A米栽培履歴管理の取組農家数</td> <td>241件</td> <td>350件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(具体的な取組) ・野菜の栽培講習の実施 ・栽培手引きの作成・配布</p> <p>(オ)森林資源の活用と効率的な木材生産の推進(長期総合計画:6-2-2、6-2-3) (略)</p> <p>(カ)特色ある商工業の育成(長期総合計画:6-3-1) (略)</p> <p>(キ)交流人口の拡大による経済波及効果の向上 (長期総合計画:6-4-1) ヘルスツーリズムの推進 ・森林セラピー事業と教育旅行事業(人情田舎体験事業)を柱とする、安芸太田町の豊かな地域資源を活用したヘルスツーリズムを推進します。</p> <table border="1" data-bbox="1567 1281 2763 1459"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値 (H25年度)</th> <th>目標値 (H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>森林セラピー体験者数</td> <td>696人</td> <td>1,400人</td> </tr> <tr> <td>教育旅行体験者数</td> <td>533人</td> <td>5,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(具体的な取組) ・森林セラピー事業 ・教育旅行事業(人情田舎体験(民泊)事業)の推進</p> <p>観光の魅力づくりによる観光収入の増加促進 ・観光の魅力づくりと観光人材の育成を図るとともに、観光事業による収益の確保・向上を図る仕組みづくりを進めます。</p> <table border="1" data-bbox="1567 1774 2763 1953"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値 (H25年度)</th> <th>目標値 (H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>観光入込客数</td> <td>505千人</td> <td>530千人</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>1,067百万円</td> <td>1,120百万円</td> </tr> </tbody> </table>		目標指標	現状値 (H26年度)	目標値 (H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	野菜の栽培手引き配布数	811件	1,300件	J A米栽培履歴管理の取組農家数	241件	350件		目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	森林セラピー体験者数	696人	1,400人	教育旅行体験者数	533人	5,000人		目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数	505千人	530千人	観光消費額	1,067百万円	1,120百万円
	目標指標	現状値 (H26年度)	目標値 (H31年度)																																																																
重要業績評価指標 (KPI)	野菜の栽培手引き配布数	811件	1,000件																																																																
	J A米栽培履歴管理の取組農家数	241件	300件																																																																
	目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)																																																																
重要業績評価指標 (KPI)	森林セラピー体験者数	696人	1,400人																																																																
	教育旅行体験者数	533人	3,000人																																																																
	目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)																																																																
重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数	505千人	600千人																																																																
	観光消費額	1,067百万円	1,380百万円																																																																
	目標指標	現状値 (H26年度)	目標値 (H31年度)																																																																
重要業績評価指標 (KPI)	野菜の栽培手引き配布数	811件	1,300件																																																																
	J A米栽培履歴管理の取組農家数	241件	350件																																																																
	目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)																																																																
重要業績評価指標 (KPI)	森林セラピー体験者数	696人	1,400人																																																																
	教育旅行体験者数	533人	5,000人																																																																
	目標指標	現状値 (H25年度)	目標値 (H31年度)																																																																
重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数	505千人	530千人																																																																
	観光消費額	1,067百万円	1,120百万円																																																																

改訂後	改訂前																						
<p>(具体的な取組) ・安芸太田町観光振興ビジョンの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料公衆無線LANの設置 ・外国人観光客の誘致(案内表示の多言語化の推進) ・冬期観光客の誘致 ・団体(クラブ・サークル・塾等の合宿)宿泊客の誘致 ・観光事業事業者のスキルアップ ・安芸太田ならではの飲食メニューの開発による食の魅力づくり <p>豊かな自然環境や文化の継承と有効活用による観光産業の創出</p> <p>(長期総合計画:1-1-1、4-1-1、5-1-1、)</p> <p>・豊かな自然環境やその中から培われてきた文化を次世代へ継承するとともに、これらを最大限に活用した、「ヒト、モノ、カネ」を地域で循環させる循環させる仕組みづくりが必要です。</p> <table border="1" data-bbox="154 741 1350 961"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値(H25年度)</th> <th>目標値(H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>環境活動の参加者数(クリーン太田川、アダプト活動等)</td> <td>1,475人</td> <td>2,000人</td> </tr> <tr> <td>町文化財指定数</td> <td>38件</td> <td>41件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(具体的な取組) ・町内の希少動植物等を中心とした生物多様性地域戦略の検討・着手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別名勝「三段峡」太田川流域の資源活用事業 ・歴史的建造物や文化資源を生かした観光客の誘致 ・歴史・文化遺産の活用による地域ブランドの構築と観光客の誘致 ・住民等の環境保全活動への支援 		目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	環境活動の参加者数(クリーン太田川、アダプト活動等)	1,475人	2,000人	町文化財指定数	38件	41件	<p>(具体的な取組) ・安芸太田町観光振興ビジョンの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料公衆無線LANの設置 ・外国人観光客の誘致(案内表示の多言語化の推進) ・冬期観光客の誘致 ・団体(クラブ・サークル・塾等の合宿)宿泊客の誘致 ・観光事業事業者のスキルアップ ・安芸太田ならではの飲食メニューの開発による食の魅力づくり <p>豊かな自然環境や文化の継承と有効活用による観光産業の創出</p> <p>(長期総合計画:1-1-1、4-1-1、5-1-1、)</p> <p>・豊かな自然環境やその中から培われてきた文化を次世代へ継承するとともに、これらを最大限に活用した、「ヒト、モノ、カネ」を地域で循環させる循環させる仕組みづくりが必要です。</p> <table border="1" data-bbox="1567 741 2763 961"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標指標</th> <th>現状値(H25年度)</th> <th>目標値(H31年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">重要業績評価指標 (KPI)</td> <td>環境活動の参加者数(クリーン太田川、アダプト活動等)</td> <td>1,475人</td> <td>2,000人</td> </tr> <tr> <td>町文化財指定数</td> <td>38件</td> <td>41件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(具体的な取組) ・町内の希少動植物等を中心とした生物多様性地域戦略の検討・着手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物や文化資源を生かした観光客の誘致 ・歴史・文化遺産の活用による地域ブランドの構築と観光客の誘致 ・住民等の環境保全活動への支援 		目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)	重要業績評価指標 (KPI)	環境活動の参加者数(クリーン太田川、アダプト活動等)	1,475人	2,000人	町文化財指定数	38件	41件
	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)																				
重要業績評価指標 (KPI)	環境活動の参加者数(クリーン太田川、アダプト活動等)	1,475人	2,000人																				
	町文化財指定数	38件	41件																				
	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)																				
重要業績評価指標 (KPI)	環境活動の参加者数(クリーン太田川、アダプト活動等)	1,475人	2,000人																				
	町文化財指定数	38件	41件																				

改訂後

改訂前

基本目標 2 定住促進と人材確保・育成によるまちづくり基盤強化

基本目標 2 定住促進と人材確保・育成によるまちづくり基盤強化

数値目標

(略)

講ずべき施策の基本的方向

(略)

具体的な施策と重要業績評価指標 (K P I)

(ア)安芸太田町への定住促進 (長期総合計画:1-1-1)

(略)

(イ)町外への情報発信・連携の推進 (長期総合計画:7-1-2)

町外人材のネットワークづくり

- ・地域おこし協力隊等外部支援人材を積極的に活用し、課題解決に取り組みます。
- ・町外在住の本町ファンによるネットワーク化を図るなど、地域外人材との交流を進めます。

重要業績評価指標	目標指標	現状値 (H25 年度)	目標値 (H31 年度)
(K P I)	安芸太田町ファンの組織化	-	1 団体
	安芸太田町ファン組織の会員数		100 人

- (具体的な取組)
- ・地域おこし協力隊等外部人材の活用
 - ・ふるさと応援寄附金の充実 (一般寄附者のみならず、クラウドファンディング型の寄附金募集における起業家への支援や定住交流事業への支援充実を通じた、町外・県外寄附者との情報交流における安芸太田町ファンへの誘導など)
 - ・広島市や大都市圏における町出身者のネットワーク化
 - ・「太田川」をキーワードとした広島市民との交流促進
 - ・安芸太田町公式ファンクラブ「あきおおた家族」の組織化
 - ・首都圏での人材発掘、交流推進

ICTの利活用による定住者増加に向けた情報発信

(略)

数値目標

(略)

講ずべき施策の基本的方向

(略)

具体的な施策と重要業績評価指標 (K P I)

(ア)安芸太田町への定住促進 (長期総合計画:1-1-1)

(略)

(イ)町外への情報発信・連携の推進 (長期総合計画:7-1-2)

町外人材のネットワークづくり

- ・地域おこし協力隊等外部支援人材を積極的に活用し、課題解決に取り組みます。
- ・町外在住の本町ファンによるネットワーク化を図るなど、地域外人材との交流を進めます。

重要業績評価指標	目標指標	現状値 (H25 年度)	目標値 (H31 年度)
(K P I)	安芸太田町ファンの組織化	-	1 団体
	安芸太田町ファン組織の会員数		100 人

- (具体的な取組)
- ・地域おこし協力隊等外部人材の活用
 - ・ふるさと応援寄附金の充実
 - ・広島市や大都市圏における町出身者のネットワーク化
 - ・「太田川」をキーワードとした広島市民との交流促進
 - ・安芸太田町ファンの組織化
 - ・首都圏での人材発掘、交流推進

ICTの利活用による定住者増加に向けた情報発信

(略)

改訂後

改訂前

基本目標 3	各世代にとっての暮らしやすさの向上
--------	-------------------

基本目標 3	各世代にとっての暮らしやすさの向上
--------	-------------------

数値目標 : 少子化対策・子育て支援対策の取組みに関する満足度スコア :
 (H25年度) 23.7% (H31年度) 50.0%
 乳幼児支援の取組みに関する満足度スコア :
 (H25年度) 23.7% (H31年度) 50.0%
 学校に安心感を感じる保護者の割合 :
 (H26年度) 85.2% 90.0%
 要介護(支援)認定者の内、居宅介護サービスの受給者割合 :
 (H25年度) 57.8% (H31年度) **55.0%**
 元気だと感じる人の割合 :
 (H25年度) 82.9% (H31年度) 90.0%

数値目標 : 少子化対策・子育て支援対策の取組みに関する満足度スコア :
 (H25年度) 23.7% (H31年度) 50.0%
 乳幼児支援の取組みに関する満足度スコア :
 (H25年度) 23.7% (H31年度) 50.0%
 学校に安心感を感じる保護者の割合 :
 (H26年度) 85.2% 90.0%
 要介護(支援)認定者の内、居宅介護サービスの受給者割合 :
 (H25年度) 57.8% (H31年度) 60.0%
 元気だと感じる人の割合 :
 (H25年度) 82.9% (H31年度) 90.0%

(ウ)地域包括ケア計画の推進(安芸太田町版「生涯活躍のまち」構想の推進)(長期総合計画:3-1-4)

(ウ)地域包括ケア計画の推進(安芸太田町版「生涯活躍のまち」構想の推進)(長期総合計画:3-1-4)

地域包括ケア計画の推進

地域包括ケア計画の推進

- ・本町の高齢化が進行するなか、支援の必要な高齢者や一人暮らし高齢者も増加しています。このため、地域のなかで高齢者が健康でいきいきと生活できるよう、健康づくり活動への参加促進などを通じて、健康寿命の延伸に取り組むとともに、要介護状態の発症予防や重症化予防対策の充実に努めます。
- ・生涯にわたって自立した生活を営むための運動習慣づくりを壮年期から進め、健康づくりのコミュニティ活動を広げます。
- ・高齢者や家族が安心して利用できるよう介護支援専門員の資質向上、居宅介護サービス、施設・居住系サービスの適正利用の推進、介護給付の適正化等、一人ひとりにあった介護サービスの充実に図ります。
- ・地域で安心して生活できるよう地域と一体となった見守り・支えあいの体制づくり、移動手段の確保等在宅支援の充実に図ります。
- ・医療から福祉・介護との連携体制強化を目指し、地域包括ケア体制の構築に取り組めます。
- ・元気な高齢者が生きがいをもって生活できるよう生涯学習や生涯スポーツへの参加促進や活動団体への支援を行うとともに、観光交流事業や子育て支援、さらには地域づくりの担い手として活躍できる機会の創出を図り、高齢化社会における担い手として高齢者の社会参加を図ります。

- ・本町の高齢化が進行するなか、支援の必要な高齢者や一人暮らし高齢者も増加しています。このため、地域のなかで高齢者が健康でいきいきと生活できるよう、健康づくり活動への参加促進などを通じて、健康寿命の延伸に取り組むとともに、要介護状態の発症予防や重症化予防対策の充実に努めます。
- ・高齢者や家族が安心して利用できるよう介護支援専門員の資質向上、居宅介護サービス、施設・居住系サービスの適正利用の推進、介護給付の適正化等、一人ひとりにあった介護サービスの充実に図ります。
- ・地域で安心して生活できるよう地域と一体となった見守り・支えあいの体制づくり、移動手段の確保等在宅支援の充実に図ります。
- ・医療から福祉・介護との連携体制強化を目指し、地域包括ケア体制の構築に取り組めます。
- ・元気な高齢者が生きがいをもって生活できるよう生涯学習や生涯スポーツへの参加促進や活動団体への支援を行うとともに、観光交流事業や子育て支援、さらには地域づくりの担い手として活躍できる機会の創出を図り、高齢化社会における担い手として高齢者の社会参加を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)
	要介護(支援)認定者の内居宅介護サービスの受給者割合		57.8%

(具体的な取組) ・安芸太田町版「生涯活躍のまち」構想の策定と推進

重要業績評価指標 (KPI)	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)
	要介護(支援)認定者の内居宅介護サービスの受給者割合		57.8%

(具体的な取組) ・安芸太田町版「生涯活躍のまち」構想の策定と推進

- ・安芸太田町版「生涯活躍のまち」生活サポート拠点の整備及び運営
- ・居宅介護支援事業者との連携による相談体制の構築
- ・介護給付等対象サービスの質的、量的確保
- ・効率的な福祉、医療サービスの提供
- ・住居の確保支援

- ・居宅介護支援事業者との連携による相談体制の構築
- ・介護給付等対象サービスの質的、量的確保
- ・効率的な福祉、医療サービスの提供
- ・住居の確保支援

改訂後	改訂前
<p style="text-align: center;">・ I C T を活用した中高齢者健康サポートシステム開発と運用実証</p> <p>在宅を中心とした生活支援サービスの提供体制の整備 （略）</p> <p>身近な町内医療体制の整備 （略）</p> <p>医療介護福祉人材の確保・育成 （略）</p> <p>(工) 快適で利用しやすい公共交通の確保（長期総合計画:5-3-1） （略）</p>	<p>在宅を中心とした生活支援サービスの提供体制の整備 （略）</p> <p>身近な町内医療体制の整備 （略）</p> <p>医療介護福祉人材の確保・育成 （略）</p> <p>(工) 快適で利用しやすい公共交通の確保（長期総合計画:5-3-1） （略）</p>

基本目標 4	コミュニティの活力向上
--------	-------------

数値目標 : 地域コミュニティ活動の取組に関する満足度スコア :
 (H25 年度) 34.7% (H31 年度) 50.0%
 地域マスタープラン取組団体数 : (H25 年度) 21 団体 (H31 年度) **33** 団体
 自主防災組織の組織率 : (H25 年度) 36.1% (H31 年度) 100%

講ずべき施策の基本的方向

コミュニティの伝統の継承と組織体制の見直し

(略)

地域マスタープラン(地域基本計画)の周知・推進

人口減少と少子高齢化が進むコミュニティが多いなか、地域の将来がどのような状況に変化していくのかを見つめ直し、地域の将来像を住民が考え、共有し活動を行っていく上で、地域マスタープラン(地域基本計画)の策定は大きな役割を果たすものです。**計画策定から数年が経過し、地域の実情から見直しが必要と思われる事項もあるため、ある程度の軌道修正を検討しながら、未策定地域への検討着手の促進、策定中の地域の検討支援、策定後の実践支援など、地域住民が主体的に将来への取組み方向を設定、実践する機会を促進、支援します。**

また、策定が困難な地域については、地域の課題を把握したうえで、新たなコミュニティの枠組み・仕組みを検討・構築するとともに、地域の実情に即した支援を行います。

自立をめざすコミュニティ振興の推進

(略)

地域主体の自主防災活動の推進

(略)

連携中枢都市圏の有効活用

(略)

具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

(ア)住民主体のまちづくりの推進 (長期総合計画:7-1-1)

集落支援機能の構築

- ・あきおおた暮らし定住支援センター(仮称)を設置し、連携と協働により地域の共通課題の解決に向けて取り組む体制の構築を図ります。
- ・地域マスタープランの実現に向けた住民の活動を支援します。

重要業績評価指標	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)
(KPI)	地域マスタープラン取組団体数	21 団体	33 団体

- (具体的な取組)
- ・自治振興会の活動に対する支援
 - ・基幹集落の形成と自治振興会(集落)間の連携の促進
 - ・集落支援員の配置
 - ・大学等との連携による地域課題解決に向けた取組み支援

基本目標 4	コミュニティの活力向上
--------	-------------

数値目標 : 地域コミュニティ活動の取組に関する満足度スコア :
 (H25 年度) 34.7% (H31 年度) 50.0%
 地域マスタープラン取組団体数 : (H25 年度) 21 団体 (H31 年度) 40 団体
 自主防災組織の組織率 : (H25 年度) 36.1% (H31 年度) 100%

講ずべき施策の基本的方向

コミュニティの伝統の継承と組織体制の見直し

(略)

地域マスタープラン(地域基本計画)の周知・推進

人口減少と少子高齢化が進むコミュニティが多いなか、地域の将来がどのような状況に変化していくのかを見つめ直し、地域の将来像を住民が考え、共有し活動を行っていく上で、地域マスタープラン(地域基本計画)の策定は大きな役割を果たすものです。未策定地域への検討着手の促進、策定中の地域の検討支援、策定後の実践支援など、地域住民が主体的に将来への取組み方向を設定、実践する機会を促進、支援します。

自立をめざすコミュニティ振興の推進

(略)

地域主体の自主防災活動の推進

(略)

連携中枢都市圏の有効活用

(略)

具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

(ア)住民主体のまちづくりの推進 (長期総合計画:7-1-1)

集落支援機能の構築

- ・あきおおた暮らし定住支援センター(仮称)を設置し、連携と協働により地域の共通課題の解決に向けて取り組む体制の構築を図ります。
- ・地域マスタープランの実現に向けた住民の活動を支援します。

重要業績評価指標	目標指標	現状値(H25年度)	目標値(H31年度)
(KPI)	地域マスタープラン取組団体数	21 団体	40 団体

- (具体的な取組)
- ・自治振興会の活動に対する支援
 - ・基幹集落の形成と自治振興会(集落)間の連携の促進
 - ・集落支援員の配置
 - ・大学等との連携による地域課題解決に向けた取組み支援